

献立管理システムを用いて作成した献立のエネルギーおよび栄養素の評価

— ユーザからのフィードバックを考慮した献立表推薦システムの場合 —

Evaluation of the energy and the nutrient of the menu made by menu management system
— the case of a menu-list recommendation system providing feedback from user —

丸山 智美¹ 西川 智佳² 永井 明彦³ 伊藤孝行²

Satomi MARUYAMA¹ Chika NISHIKAWA² Akihiko NAGAI³ Takayuki ITO²

緒言

近年の日常の食事は、調理済み食品の利用が増加していることや外食化が報告され、多様な食事スタイルの選択が行われている^{1,2)}。主婦を対象とした調査では、料理を作ることが好きと回答する者は嫌いと答えた者より有意に少なかったが、献立を考えることを面倒と思う者は多かったことが報告されている³⁾。献立作成方法としては、食べたい献立を家族に尋ねたり料理本や雑誌に掲載されている料理レシピをもとに考えることが多い⁴⁾が、主婦995人を対象とした2010年の調査では、44.4%の主婦が日常的にレシピサイトを利用していることが報告され、献立計画の際にインターネットを利用する者が増えている⁵⁾。一般女性の考案したレシピが大量に蓄積されている日本最大規模の料理レシピサイトでは、料理時間や食材の調理そのものに関する情報からの検索だけでなく、管理栄養士厳選などユーザーが求めるキーワードで献立を検索できるな

ど利用者への利便性が図られており、献立数は120万品、利用者は1200万人、30代女性では3人に1人が利用している⁶⁾。

このような背景の中、ITを活用し栄養バランスを考慮して適切な食事を摂取することを目的とし、ユーザが料理検索することで適切な食事を選択できる献立管理システムが作成された⁷⁾。このシステムは複数のおかずで構成される食事を1食の献立として1週間分を推薦し献立表として作成するものである。

栄養管理の専門家である管理栄養士は、エネルギーと栄養素を、献立を構成する食材とその重量から算出する⁸⁾。この献立管理システムでは、エネルギーと栄養素は、先に構築された栄養素自動計算システム⁹⁾により、プログラム上で一日と1週間分で全体のエネルギーと栄養素のバランスが考慮されるようになっている。

わが国には健康な個人または集団を対象として国民の健康の維持・増進、生活習慣病の予防を目的としたエネルギー及び各栄養素の摂取量の基準を示す食事摂取基準（2010年版）があり、専門家による栄養管理に活用されている。食事摂取基準の活用の目的は主なものとして食事改善と給食管理があり、いずれの目的においても、食事摂取基準に示された数値は「めざすもの」であり、必ずしもすぐに

¹金城学院大学生活環境学部食環境栄養学科

²名古屋工業大学大学院 産業戦略工学専攻

³名古屋工業大学大学院 情報工学科

¹Department of Food and Nutritional Environment,
College of Human Life and Environment, Kinjo
Gakuin University

²Master of Techno-Business Administration, Nagoya
Institute of Technology

³Graduate School of Computer Science and
Engineering, Nagoya Institute of Technology

実現しなければならないものでないと記されている¹⁰⁾。ITを活用しユーザが料理検索することで適切な食事を選択できる献立管理システムでは、栄養管理の上で「めざすもの」に近い内容であることが必要であろう。

この献立管理システムで生成された献立^{7,9)}は、実際に使用している食材とその重量から日本食品標準成分表を用いて算出されたエネルギーと各栄養素での評価をされていない。そこで、本研究はユーザが料理検索することで適切な食事を選択できる栄養バランスをプログラムされた献立管理システムが、健康を維持・増進できる適切な食事を生成しているかを評価することを目的とし、生成された献立のエネルギーと栄養素を食事摂取基準（2010年版）と比較し評価した。

方法

1. 献立管理システムによる献立表の生成

本研究では、西川らが報告した献立管理システムのうち献立表推薦システム⁷⁾により生成された献立についてエネルギーと栄養素を評価した。食材・レシピデータベースや食品データベースなどシステムの構成、ユーザログインなど実装と実行例、エネルギー量などのユーザ情報入力、栄養素の条件などの献立表作成については先に報告した方法⁷⁾を用いた。このシステムでは、WEB上に一般女性の考案したレシピが大量に蓄積されている日本最大規模の料理レシピサイトのレシピを利用している。摂取エネルギーを、基礎代謝量は一日の総消費エネルギーの約7割であることとハリスベネディクト方程式とを用いてエネルギー上限を1856kcalで設定した。また栄養素は、生活習慣病に関連があるコレステロールと食塩相当量を考慮し、それぞれ600mg以下、9g以下に決定した。一日は朝、昼、夜の3食で構成され、1食は複数のおかずから

構成され、主食は考慮されず主菜と副菜のおかずのみを推薦するものとした。食事の摂取割合は、朝食が全体の2割、昼食が全体の3割、夕食が全体の5割とした。システムを用いての献立の決定には、朝食は昼食や夕食と異なり手早く作ることができるなど朝食に適したレシピが選択されるようにレシピページに「朝」「モーニング」といったキーワードを記載されているページのレシピIDをレシピ・食材データベース格納することで朝食に適したレシピが選択されること、昼食や夕食ではメイン料理に「肉料理」「魚料理」「卵料理」「大豆料理」から選択されること、サブ料理に関してはメイン料理の食材だけでなく野菜が入っている献立などから選択されること、献立が重複しないことが配慮されるようになっている。献立表は献立生成結果画面により1週間である7日間分が一画面として生成される。

2. 生成された献立のエネルギーと栄養素の評価

図1に示した生成された2週間14日間の献立についてエネルギーと栄養価の評価を行った。2週間分である14日間を評価する理由は、特定給食施設などでの献立作成には2週間や4週間などを1サイクルとして献立作成業務を能率的に行っている場合が多い¹¹⁾ため、栄養管理の評価としては妥当であると考えたからである。

エネルギーおよび栄養価の算出方法を以下に記した。献立表に記載された献立のレシピのリンクのある場所をクリックすると関連づけられたリンク先にジャンプし、そこに献立のレシピが記載されている。例えば、11/20(火)1日目の朝ごはんでは「キャンプ編I ラタトゥユ」と「サーモン山葵」が推薦されており、それぞれのリンクは、<http://cookpad.com>

献立管理システムを用いて作成した献立のエネルギーおよび栄養素の評価（丸山智美、西川智佳、永井明彦、伊藤孝行）

com/recipe/104450, <http://cookpad.com/recipe/118649> で、このリンク先にそれぞれの献立の

レシピが記載されている。献立表推薦システムのアプリケーションではおかげを選択する

推薦献立表生成システム

the basal metabolic rate:1298.7

the upper limit amount:1856

| 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 11/20 | 11/21 | 11/22 | 11/23 | 11/24 | 11/25 | 11/26 |
| → メイン料理 キャンプ編1 ラタトユ → サブ料理 サーモン山葵  | → メイン料理 甘さ控え目♪金時豆(煮豆) → サブ料理 簡単バステル(ブラジル小学 生家庭クラウドのレシピ)  | → メイン料理 朝はコレ! 豆乳バナナジュース → サブ料理 新発想! ! バンとフィナンシェの融合『ぐるぐるのパン』 ★for女子高生  | → メイン料理 簡単@スパイシーハムロール → サブ料理 焼きおにぎりのお弁当 ●for女子高生  | → メイン料理 はちみつ入りバナナミルクシュー ース → サブ料理 カエルちゃんオーリーブ  | → メイン料理 うちの朝ごパン♪ → サブ料理 簡単! ミニパフェ!  | → メイン料理 ☆エコイコにっこり♪オレンジピールの作り方☆ → サブ料理 小腹が減ったら*・ぶくぶく蒸しパン*  |
| → メイン料理 温まろう♪牛ももポトフ → サブ料理 マッシュルームのマリネ 春菊+めこのお浸し  | → メイン料理 鶏のソテー・パリカソースver. → サブ料理 チンゲン菜のツナ和え  | → メイン料理 ☆☆雞ね塩だれ炒め☆☆ → サブ料理 チングン菜のツナ和え  | → メイン料理 ささみとネギの和風パスタ → サブ料理 間違ない♪かぼちゃサラダ  | → メイン料理 鶏もも肉のトマトソース → サブ料理 鶏卵と人参の中華風スープ  | → メイン料理 ☆豆腐の落し揚げ → サブ料理 枝豆のおいしい丼で方!!! モロイやの炒め物 水菜と3つ葉と揚げ玉のシャキシャキサラダ  | → メイン料理 イタリアン風の尾頭付き? → サブ料理 オニオン&ベーコンパン・カレー風味  |
| → メイン料理 アサリ+大根の煮物 → サブ料理 パブリカのマリネ バルサミコ風味  | → メイン料理 鶏のかぶと煮 → サブ料理 トロッキ! 米ナスステーキ さくにおいしい! オクラのこま和え キンコご飯 いんげんのひき肉ウマウマ炒め  | → メイン料理 夏納豆 → サブ料理 グリンピースと桜エビのご飯  | → メイン料理 カジキと野菜の韓国風煮物。 → サブ料理 豆腐の山菜あんかけ  | → メイン料理 牛タンと野菜のレモンオイル 焼き。 → サブ料理 トマト、なす、マッシュルームのバルサミコ煮  | → メイン料理 圧力鍋で作る! ワチの焼き豚part2 → サブ料理 3種の豆とレンコンサラダ  | → メイン料理 うなぎの和風ロールキャベツ → サブ料理 小ねぎとウインナーのパスタ ぐたっぷりのかにたま。  |
| Total :1643 kcal | Total :1535 kcal | Total :1493 kcal | Total :1482 kcal | Total :1468 kcal | Total :1513 kcal | Total :1539 kcal |

推薦献立表生成システム

the basal metabolic rate:1298.7

the upper limit amount:1856

| 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
|--|---|--|--|--|--|--|
| 11/20 | 11/21 | 11/22 | 11/23 | 11/24 | 11/25 | 11/26 |
| → メイン料理 ★ハムチーズパンケーキ★ → サブ料理 ☆健康☆黒豆ココアクッキー☆  | → メイン料理 Apple Cinnamon Breakfast Muffins → サブ料理 おからと豆乳のパン  | → メイン料理 アスパラベーコンドッグ → サブ料理 蒸しキャベツの巻ごもり卵  | → メイン料理 ライ麦入りスコーン+ラズベリースース → サブ料理 大好き! 母さんのじゃが芋と具柱のかめ物  | → メイン料理 アルジラ(じゃがいものなし) → サブ料理 カッテに筋食オムレツ  | → メイン料理 ◆とっても美味しいワッフル♪ヨーグルトワッフル懸賞! → サブ料理 カマンベールトースト  | → メイン料理 quot;コクのあるフレンチトースト → サブ料理 カマンベールトースト  |
| → メイン料理 ☆☆雞ね塩だれ炒め☆☆ → サブ料理 舞茸リキヤマコ  | → メイン料理 豚肉の辛子マヨ和え。 → サブ料理 ツナトマトいたけスバ&Chips ソース  | → メイン料理 ボティコロッケ → サブ料理 豚肉のソテー、オニオンマリネ添え。  | → メイン料理 ごぼうの和風えびフライ → サブ料理 スナップえんどうのさまでえ  | → メイン料理 辛ママ! 麻婆豆腐 → サブ料理 みんな大好き♪蛤食のフライパン!!  | → メイン料理 かにオムレシの和風あん 小粒新ジャガのチーズ焼き  | → メイン料理 あと一品! その日の油揚げを使つて → サブ料理 朝からモリモリうれん草の ごまとチーズ焼き  |
| → メイン料理 牛肉とごぼうの会津 サブ料理 ☆新玉葱のさっぱりサラダ☆  | → メイン料理 ✿そぼろでビビンバ! → サブ料理 新じゃがのにっこりがし  | → メイン料理 カジキと野菜の韓国風煮物。 → サブ料理 白菜のクリーム煮  | → メイン料理 ひよこ豆のトマトミルクスープ  | → メイン料理 じゃが芋と焼き穴子のクリーム煮。 → サブ料理 大人シリーズ<そその> 大人のサラダ  | → メイン料理 胡瓜のハム巻き → サブ料理 スナップえんどうのごま和え 大根のナムル  | → メイン料理 ブリの煮り焼きじゃない照り焼き → サブ料理 スナップえんどうのごま和え 新まねぎのさっぱりサラダ  |
| Total :1637 kcal | Total :1701 kcal | Total :1656 kcal | Total :1500 kcal | Total :1326 kcal | Total :1408 kcal | Total :1695 kcal |

図 1 献立表推薦システムにより生成された14日間の献立表

表1 栄養価計算の基礎となる献立表

| | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 | 7日目 | 8日目 | 9日目 | 10日目 | 11日目 | 12日目 | 13日目 | 14日目 |
|----|------------------|----------------------------|---------------------------------------|--------------------|-----------------------|--------------------|------------------------|---------------|----------------------------------|------------------|---------------------|---------------------|--|--------------------------|
| 朝食 | ご飯 | 簡単バスクル（フランジルル小学生家庭クラブのレシピ） | パンとフィナンシェの融合『くるパン』（主に女性用（計算はメアローズ1個）） | 簡単@スパイシーハムロール | ご飯 | うちの朝ごパン♪ | 小腹が減ったら、ふくふく蒸しパン* | ★ハムチーズパンケーキ★ | おからと豆乳のパン | アスパラベーコンドッグ | ライ麦入りスコーン+ラズベリースコーン | ご飯 | △とっても美味しいワッフル×ヨーグルトワッフル編*△quot; クのあるフレンチトースト | |
| | キャンプ編1 ラタトゥユ | 甘さ控え目♪金時豆（煮豆） | 朝はコレ！豆乳パナナジュース | 焼きおにぎりのお弁当●for女子高生 | はちみつ入りバナナミルクジャム | 簡単！ミニバフェ！ | ☆エコエコにっこり♪オレンジビールの作り方☆ | ☆健康☆黒豆ココアラッキ☆ | Apple Cinnamon Breakfast Muffins | 蒸しキッシュの果物 | 大好き！母さんのじゃが芋と貝柱の炒め物 | アルジラ（じゃがいものカレー） | カマンベールトースト | カマンベールトースト |
| | サーモン山葵 | | | | カエルちゃんオリーブ | | | | | | | カッテに朝食オムレツ | | |
| 昼食 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ささみとネギの和風パスタ | ご飯 | ご飯 | オニオン&ベーコンパン・カレー風味 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | かにオムレシの和風あん | ご飯 |
| | 春菊+なめこのお浸し | 鰯のソテー、ハリカラソースver. | ☆☆鶏ねぎ塩だれ炒め☆☆ | 間違いない☆かはぢゅサラダ | 鶏もも肉のトマトソース | ☆☆豆腐の落とし揚げ | イタリアン鰯の尾頭付き？ | ☆☆鶏ねぎ塩だれ炒め☆☆ | ソナトマト& Chipsソース | ボテシコロッケ | ごぼう衣の和風えびフライ | 辛ウマ！麻婆豆腐 | 小粒新ジャガのチーズ焼き | あと一品！その1油揚げを使つて |
| | マッシュルームのマリネ | チンゲン菜のソナ和え | チンゲン菜のツナ和え | | 舞茸と人参の中華風スープ | 枝豆のおいしい茹で方!! | | 舞茸ビリ辛マヨ | 豚肉の辛子マヨ和え | 豚肉のソテー、オニオンマリネ添え | スナップえんどうのごま和え | みんな大好き♪給食のフライビーント!! | | 朝からモリモリ!!ほうれん草のごまドレチーズ焼き |
| | 温まるうよ♪牛ももボトフ | | | | モロヘイヤの炒め物 | | | | | | | | | |
| 夕食 | ご飯 | キノコご飯?グリンピースと桜エビのご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | 小ねぎとウインナーのパスタ | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 | ご飯 |
| | パブリカのマリネバールサミコ風味 | 鯛のかぶと煮 | 夏納豆 | カジキと野菜の韓国風煮物 | 牛タンと野菜のレモンオイル焼き | 圧力鍋で作る！ウチの焼き豚part2 | うなぎの和風ロールキヤベツ | 牛肉とごぼうの金平 | 鶏そぼろでヒビンバ! | カジキと野菜の韓国風煮物 | すき焼き | じゃが芋と焼き穴子のクリーム煮 | 胡瓜のハム巻き | ブリの照り焼きじゃない照り焼き |
| | アサリ+大根の煮物 | いんげんのひき肉ウマ炒め | | 豆腐の山菜あんかけ | トマト、なす、マッシュルームのパルサミコ煮 | 3種のお豆とレンコンサラダ | ぐたっぷりのかにたま | ☆新玉葱のさっぱりサラダ☆ | 白菜のクリーム煮 | ひよこ豆のトマトミルクスープ | 大人シリーズ（その2）大人のサラダ | スナップえんどうのごま和え | スナップえんどうのごま和え | スナップえんどうのごま和え |
| | すごくおいしいオクラのごま和え | | | | | | | | | | | | 大根のナムル | 新たまねぎのさっぱりサラダ |
| | トロリ！米ナスステーキ | | | | | | | | | | | | | |

ようになっているが、生成された献立名とリンク先のレシピに記載されている食品には、アスパラベーコンドッグやライ麦入りスコーン、カマンベールトーストなどおかずではなく主食である献立が選択されている場合があつたため、栄養価を計算する前に、おかずであるか主食であるかの精査を行った。主食の食材がレシピに含まれる献立は、生成された献立のレシピを用いて栄養価を計算し、主食に相当する食材がレシピに含まれない場合には、主食として飯を160g摂取するものとした。各食事が一食としての主食とおかずの組合せとして構成されるように飯160gを加えた栄養価計算の基礎となる献立表を表1に示した。この表1の献立表を基に、日本食品標準成分表五訂増補に準拠した栄養価計算ソフト（エ

クセル栄養君Ver.6.0、建帛社）を用いて、エネルギーとたんぱく質、脂質、炭水化物、カリウム、カルシウム、鉄、レチノール当量、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンC、コレステロール、食物纖維総量、食塩相当量の一日の合計とたんぱく質・脂肪・炭水化物エネルギー比率(PFC比率)とを算出した。

本研究ではユーザを、年齢20歳、身長160cm、体重50kgの女性とした。ユーザの献立管理システムで作成した14日間の平均エネルギーおよび栄養素と食事摂取基準(2010年版)のそれらとを比較した。なお、ユーザの身体活動レベルはふつう(II)とみなした。

結果

栄養価計算の結果を表2に示した。日本食

表1 栄養価計算の基礎となる献立表

| | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 | 7日目 | 8日目 | 9日目 | 10日目 | 11日目 | 12日目 | 13日目 | 14日目 | 14日間の平均 ** | 食事摂取基準(2010年版) * |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|------------------|
| エネルギー (kcal) | 1662 | 1529 | 1476 | 1515 | 1467 | 1529 | 1571 | 1418 | 1570 | 1661 | 1502 | 1431 | 1538 | 1727 | 1543 ± 90 | 1950 推定エネルギー必要量 |
| たんぱく質 (g) | 63.0 | 83.8 | 83.8 | 64.1 | 42.4 | 48.0 | 71.4 | 53.3 | 64.9 | 65.4 | 65.4 | 44.8 | 65.7 | 77.0 | 63.8 ± 13.1 | 50 推奨量 |
| 脂質 (g) | 41.2 | 37.8 | 31.5 | 26.6 | 37.8 | 49.1 | 60.4 | 42.0 | 49.5 | 64.0 | 36.5 | 34.5 | 79.0 | 66.5 | 46.9 ± 15.3 | 目標量 |
| 炭水化物 (g) | 251 | 198 | 297 | 241 | 237 | 216 | 173 | 205 | 207 | 199 | 224 | 225 | 321 | 265 | 233 ± 40 | 目標量 |
| カリウム (mg) | 3342 | 3127 | 3147 | 2114 | 2348 | 1849 | 1931 | 2062 | 2284 | 2334 | 2449 | 1756 | 2135 | 1791 | 2333 ± 520 | 自安量 |
| カルシウム (mg) | 346 | 380 | 884 | 434 | 304 | 589 | 386 | 354 | 252 | 359 | 569 | 314 | 849 | 761 | 484 ± 211 | 推奨量 |
| 鉄 (mg) | 10.1 | 9.2 | 15.2 | 7.0 | 3.2 | 6.4 | 6.6 | 7.4 | 8.0 | 5.2 | 7.9 | 4.7 | 7.6 | 9.2 | 7.7 ± 2.8 | 10.5 推奨量 |
| レチノール当量 (μg) | 815 | 278 | 399 | 399 | 677 | 642 | 1329 | 326 | 606 | 440 | 167 | 319 | 482 | 620 | 533 ± 291 | 650 推奨量 |
| ビタミンB1 (mg) | 0.97 | 1.08 | 0.96 | 0.73 | 0.60 | 1.09 | 1.24 | 0.75 | 1.38 | 1.01 | 0.76 | 0.67 | 0.80 | 0.74 | 0.91 ± 0.23 | 1.1 推奨量 |
| ビタミンB2 (mg) | 1.34 | 0.94 | 1.15 | 0.71 | 0.83 | 0.79 | 1.35 | 1.12 | 0.97 | 0.91 | 0.93 | 0.80 | 1.18 | 1.28 | 1.02 ± 0.21 | 1.2 推奨量 |
| ビタミンC (mg) | 320 | 67 | 90 | 79 | 89 | 106 | 75 | 62 | 64 | 120 | 76 | 73 | 96 | 77 | 100 ± 66 | 100 推奨量 |
| コレステロール (mg) | 115 | 152 | 211 | 285 | 137 | 62 | 648 | 373 | 393 | 414 | 250 | 257 | 548 | 243 | 292 ± 167 | 600未満 目標量 |
| 食物繊維総量 (g) | 21.9 | 32.6 | 14.6 | 14.2 | 11.5 | 15.3 | 10.5 | 15.1 | 11.8 | 12.1 | 19.6 | 9.6 | 14.2 | 12.1 | 15.4 ± 6.0 | 17以上 目標量 |
| 食塩 (g) | 8.9 | 15.0 | 8.6 | 6.7 | 1.3 | 5.9 | 6.4 | 5.7 | 7.7 | 7.1 | 5.5 | 4.2 | 10.0 | 10.6 | 7.4 ± 3.2 | 7.5未満 目標量 |
| P (%エネルギー) | 15.5 | 21.9 | 23.1 | 17.4 | 11.6 | 12.9 | 18.6 | 16.8 | 17 | 15.7 | 17.4 | 12.9 | 17.1 | 17.8 | 16.8 ± 3.2 | |
| PFC比率 | 22.8 | 22.2 | 19.6 | 18.2 | 23.4 | 29.4 | 36.5 | 28.3 | 29.1 | 34.7 | 21.9 | 22.3 | 46.2 | 34.7 | 27.8 ± 7.9 | 20以上30未満 目標量 |
| C (%エネルギー) | 61.7 | 55.9 | 57.3 | 64.4 | 65 | 57.7 | 45.0 | 55 | 54 | 49.6 | 60.7 | 64.8 | 36.7 | 47.5 | 55.4 ± 8.3 | 50以上70未満 目標量 |

*一日の摂取量

** 数値は平均±

品標準成分表五訂増補により算出した値と食事摂取基準（2010年版）とを比較すると、エネルギーでは407kcal、カルシウムでは166mg、鉄では2.8mg、レチノール当量では117 μgRE、ビタミンB1では0.19mg、ビタミンB2では0.18mg、食物繊維総量では1.6g算出した値の平均値が低かった。たんぱく質では13.8g、カリウムでは333mg算出した値の平均値が高かった。平均たんぱく質・脂肪・炭水化物エネルギー比率（PFC比率）は、たんぱく質16.8±3.2、脂質27.8±7.9、炭水化物55.4±8.3で、F比は食事摂取基準（2010年版）の目標量である20~30%の範囲に入らない日数の割合が42.9%で14日中6日あった。C比は14日すべてにおいて食事摂取基準（2010年版）の目標量の範囲内であった。

考察

本研究では、ITを活用しユーザが料理検索することで適切な食事を選択できる献立管理システムで生成された献立が、実際の栄養管理に有用な健康を維持・増進できる適切な食事を生成しているかを評価することを目的とし、生成された献立のエネルギーと栄養素を食事摂取基準（2010年版）と比較し評価した。

日本食品標準成分表五訂増補に準拠した栄

養価計算ソフト（エクセル栄養君Ver.6.0、建帛社）を用いて算出したエネルギーは食事摂取基準（2010年版）より407kcal低かった。献立管理システムの設定が食事摂取基準（2010年版）を用いず基礎代謝量とハリスベネディクトの式とを利用しており、設定そのものがエネルギー上限を1856kcalとしていたためである。設定を食事摂取基準とすることで、エネルギーは食事摂取基準に近付くものと考える。コレステロールと食塩相当量は、本献立管理システムでは健康問題が報告されている栄養素として配慮したアプリケーションになっていたため、食事摂取基準（2010年版）との比較においても健康を維持増進できる値であったと考える。カリウム、カルシウム、鉄、レチノール当量、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンC、食物繊維総量は不足しがちであると報告されている栄養素であるが、カリウムの平均値は食事摂取基準よりも高く、カルシウム、鉄、レチノール当量、ビタミンB1、ビタミンB2、食物繊維総量は食事摂取基準より低かった。カルシウム、鉄、ビタミンB1は食事摂取基準を上回る日はそれぞれ1日のみであった。その理由として、献立管理システムは献立の選択についてWEB上にある一般女性の考案したレシピを利用しているため、献立を生成する段階

で現代のわが国の栄養素摂取上の問題が反映されている可能性が考えられる。献立管理システムには、これら不足する栄養素に配慮する必要があると考える。PFC比率では、F比が食事摂取基準（2010年版）の目標量である20～30%の範囲に入らない日数の割合が42.9%あった。脂質はその摂取量については明確な根拠がないため摂取量としての値が食事摂取基準では設定されていないが、摂取エネルギー中の割合が健康に影響を及ぼすため目標量（上限）が設定されている¹²⁾。献立管理システムではPFC比率を考慮していなかったが、健康を維持・増進できる適切な食事を生成し実際の栄養管理に有用とするためには、PFC比率を考慮することが必要であろう。

献立管理システムで生成された献立は、主食である献立がおかずとして選択されるなど、実際には喫食できない組み合わせも生成されていた。献立は、広辞苑には「料理の種類や順序の予定を立てること」とあり料理の組み合わせまたは順序などを決めて食事の内容を構成することである。そのため献立には構成されるエネルギーと栄養素も重要であるが、食事設計としての献立作成が求められる¹³⁾。本研究でエネルギーと栄養素について評価した献立管理システムでは食事設計の観点からの配慮はなされていないため、食事設計についての評価をしていない。献立としての完成度を高めるためには、エネルギーと栄養素の配慮と評価だけでなく、食事設計の配慮を行ったシステムの構築とその評価が必要である。

結論

本研究ではユーザが料理検索することで適切な食事を選択できる栄養バランスをプログラムされた献立管理システムが、健康を維持・増進できる適切な食事を生成しているかを評価することを目的とし、生成された献立のエ

ネルギーと栄養素を食事摂取基準（2010年版）とを比較し評価した。その結果、システムにおいて配慮されているエネルギーと栄養素は食事摂取基準を上まわっていた。しかし、配慮されていない栄養素では食事摂取基準に満たなかった。またF比は食事摂取基準の上限を上回る日があった。食事設計としての献立の観点では不適当な献立の組み合わせがあった。今後、システムで配慮すべきエネルギーと栄養素の選定、PFC比率の設定、食事設計の観点での評価をおこなうことで、実際の栄養管理に有用な献立管理システムとなると考えられる。

参考文献

- 1) 時子山ひろみ, 萩原津典生: フードシステムの経済学 7-11, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2013
- 2) 安田直子, 岡本桂子, 浅野真智子, 深倉紀子, 尾立純子, 瓦屋千代子, 山本悦子, 伊東ソヨ子, 島田豊治, 難波敦子: 調理済み食品利用の背景—食事づくりにかかる要因. 栄養学雑誌; 48, 104-119, 1990
- 3) 貝沼やす子, 江間章子: 日常の献立作りの実態に関する調査研究(第1報). 日本調理科学会誌; 30-4, 364-371, 1997
- 4) 日本調理科学会近畿支部・煮る研究分科会: 関西地区の家庭における煮物調理の実態調査. 日本調理科学会誌; 41-6, 383-389, 2008
- 5) 主婦のレシピサイト利用実態調査: MMD研究所 <http://mmd.up-date.ne.jp/> (参照日時2013年5月2日)
- 6) サービス概要: クックパッド株式会社 http://info.cookpad.com/outline_of_service (参照日2013年5月2日)
- 7) 西川智佳, 永井明彦, 伊藤孝行: ユーザからのフィードバックを考慮した献立表推薦システムの試作. Joint Agent Workshops & Symposium 2012予稿集, 1-8, 2012
- 8) 木戸詔子, 池田ひろ編: 調理学 146-154, 株式会社化学同人, 京都, 2010
- 9) 荻米志帆乃, 藤井敦: 栄養素等摂取バランスを考慮した料理レシピ検索システム. 電子情報通信

- 献立管理システムを用いて作成した献立のエネルギーおよび栄養素の評価（丸山智美、西川智佳、永井明彦、伊藤孝行）
学会論文誌, 975-983, 2009
- 10) 厚生労働省「日本人の食事摂取基準」策定検討
会報告書：日本人の食事摂取基準（2010年版）1,
第一出版株式会社, 東京, 2009
- 11) 岡本裕子, 加藤由美子, 君羅満編：給食経営管理
テキスト 37, 株式会社学建書院, 東京, 2012
- 12) 厚生労働省「日本人の食事摂取基準」策定検討
会報告書：日本人の食事摂取基準（2010年版）80,
第一出版株式会社, 東京, 2009
- 13) 田島眞編：食べ物と健康 154-155, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2005